



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月8日

上場会社名 江崎グリコ株式会社 上場取引所 東
コード番号 2206 URL <https://www.glico.com/jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役会長 (氏名) 江崎勝久
問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 (氏名) 高橋真一 TEL 06-6477-8404
ファイナンス部長
四半期報告書提出予定日 2024年5月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	78,986	11.1	7,266	86.3	7,552	42.4	5,119	21.0
2023年12月期第1四半期	71,075	8.6	3,900	△4.3	5,303	10.6	4,230	26.9

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 11,626百万円 (92.6%) 2023年12月期第1四半期 6,036百万円 (△32.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	80.51	—
2023年12月期第1四半期	66.52	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	361,648	272,188	75.1
2023年12月期	395,743	263,116	66.3

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 271,623百万円 2023年12月期 262,543百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	40.00	—	40.00	80.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	45.00	—	45.00	90.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（％表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	336,000	1.0	14,000	△24.8	16,000	△24.8	11,000	△22.2	172.98

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社（社名）ー 除外 ー社（社名）ー

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年12月期 1 Q	68,468,569株	2023年12月期	68,468,569株
② 期末自己株式数	2024年12月期 1 Q	4,878,811株	2023年12月期	4,878,498株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年12月期 1 Q	63,589,846株	2023年12月期 1 Q	63,590,746株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書	7
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2024年1月1日～2024年3月31日）における我が国経済は、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、物価上昇、不安定な世界情勢、世界的な金融引き締めによる海外景気の下振れリスク等により依然として先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは、存在意義（パーパス）である「すこやかな毎日、ゆたかな人生」の実現に向け価値創造を強化し、①健康価値の提供・お客様起点のバリューチェーンの構築、②注力領域への研究投資の集中、③海外事業の拡大に向け取り組みました。

その結果、売上面では、全てのセグメントで前年同期を上回ったため、当第1四半期連結累計期間の売上高は78,986百万円となり、前年同期（71,075百万円）に比べ11.1%の増収となりました。

利益面では、売上原価率は、乳業事業、海外事業等で低下したことにより前年同期に比べ3.2ポイント低下しました。販売費及び一般管理費は、給料及び手当、広告宣伝費等が増加しました。その結果、営業利益は7,266百万円となり、前年同期（3,900百万円）に比べ3,365百万円の増益となりました。経常利益は、営業利益段階における増益等により、7,552百万円となり、前年同期（5,303百万円）に比べ2,249百万円の増益となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は5,119百万円となり、前年同期（4,230百万円）に比べ889百万円の増益となりました。

セグメント別の経営成績は、以下のとおりであります。

（単位：百万円、%）

セグメント	売上高				営業利益			
	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率(%)	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	対前年同期 増減額	対前年同期 増減率(%)
健康・食品事業	9,454	9,928	474	5.0	△119	△113	6	—
乳業事業	14,285	15,353	1,067	7.5	△539	△570	△30	—
栄養菓子事業	14,208	16,470	2,262	15.9	1,622	2,135	512	31.6
食品原料事業	2,697	2,773	75	2.8	584	305	△279	△47.8
国内その他事業	13,647	14,773	1,125	8.2	592	479	△112	△19.0
海外事業	16,780	19,687	2,906	17.3	794	3,251	2,456	309.3
調整	—	—	—	—	965	1,778	813	84.2
合計	71,075	78,986	7,911	11.1	3,900	7,266	3,365	86.3

（注）調整の内容は、セグメント間取引消去・その他調整額及び各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

＜健康・食品事業＞

売上面では、“パワープロダクション”等は前年同期を下回りましたが、“パピコ”“クレアおばさん”等が前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は9,928百万円となり、前年同期（9,454百万円）に比べ5.0%の増収となりました。

利益面では、増収に伴う売上総利益の増加等により、営業損失は113百万円となり、前年同期（営業損失119百万円）に比べ6百万円の増益となりました。

＜乳業事業＞

売上面では、“朝食りんごヨーグルト”等は前年同期を下回りましたが、“セブンティーンアイス”“プッチンプリン”等が前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は15,353百万円となり、前年同期（14,285百万円）に比べ7.5%の増収となりました。

利益面では、広告宣伝費の増加等により、営業損失は570百万円となり、前年同期（営業損失539百万円）に比べ30百万円の減益となりました。

<栄養菓子事業>

売上面では、“アーモンドピーク”等は前年同期を下回りましたが、“ポッキー”“プリッツ”等が前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は16,470百万円となり、前年同期（14,208百万円）に比べ15.9%の増収となりました。

利益面では、増収に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は2,135百万円となり、前年同期（1,622百万円）に比べ512百万円の増益となりました。

<食品原料事業>

売上面では、「小麦たん白」等が前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,773百万円となり、前年同期（2,697百万円）に比べ2.8%の増収となりました。

利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は305百万円となり、前年同期（584百万円）に比べ279百万円の減益となりました。

<国内その他事業>

売上面では、卸売販売子会社の売上高、「オフィスグリコ」等が前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は14,773百万円となり、前年同期（13,647百万円）に比べ8.2%の増収となりました。

利益面では、売上原価率の上昇等により、営業利益は479百万円となり、前年同期（592百万円）に比べ112百万円の減益となりました。

<海外事業>

売上面では、地域別において、米国、ASEAN等で前年同期を下回りましたが、中国で前年同期を上回りました。その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は19,687百万円となり、前年同期（16,780百万円）に比べ17.3%の増収となりました。

利益面では、増収に伴う売上総利益の増加等により、営業利益は3,251百万円となり、前年同期（794百万円）に比べ2,456百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明**資産**

当第1四半期連結会計期間末の総資産は361,648百万円となり、前連結会計年度末に比べ34,094百万円減少しました。流動資産は150,042百万円となり、38,422百万円減少しました。主な要因は、現金及び預金、受取手形及び売掛金の減少等によるものであります。固定資産は211,605百万円となり、4,327百万円増加しました。主な要因は、投資有価証券、ソフトウェア仮勘定の増加等によるものであります。

負債

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は89,459百万円となり、前連結会計年度末に比べ43,167百万円減少しました。主な要因は、1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債、支払手形及び買掛金、未払費用の減少等によるものであります。

純資産

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は272,188百万円となり、前連結会計年度末に比べ9,072百万円増加しました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益5,119百万円を獲得したこと及びその他有価証券評価差額金、為替換算調整勘定の増加等によるものであります。

なお、自己資本比率は75.1%（前連結会計年度末比8.8ポイント上昇）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年5月1日に「当社基幹システム障害に伴うチルド食品（冷蔵品）の出荷停止期間の延長について」で公表しているとおり、乳製品・洋生菓子・果汁・清涼飲料などの「チルド食品」（冷蔵品）について、国内における一部の受発注及び出荷業務に影響が出ております。基幹システムの障害発生以降、「チルド食品」（冷蔵品）を取り扱う全国の物流センターにおける業務を一時停止したうえで、全面的な復旧を目指しておりました。しかしながら、2024年4月18日より一部出荷業務を再開いたしましたが、物流センターでの出荷に関するデータ不整合等が発生したほか、想定を超える受注品目数に対し処理が間に合わず、4月19日から再度出荷を停止しております。現時点での全面的な出荷再開時期は未確定ですが、商品の安定的な供給に向け全力で改修作業を進めております。

業績予想については、チルド食品（冷蔵品）を取り扱う乳業事業、健康・食品事業、国内その他事業セグメント等において、詳細は精査中ではありますが、出荷停止に伴い当初予想と比べ大幅な減販が見込まれ、また追加的な経費も発生する見込みであることから通期の連結業績予想数値を修正しております。セグメント別の売上高及び営業利益の予想数値につきましては、「短信補足資料」をご参照ください。

2024年12月期（2024年1月1日～2024年12月31日）の連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	351,000	19,000	21,500	15,000	235.89
今回修正予想（B）	336,000	14,000	16,000	11,000	172.98
増減額（B－A）	△15,000	△5,000	△5,500	△4,000	－
増減率（％）	△4.3	△26.3	△25.6	△26.7	－
（ご参考） 前年通期実績	332,590	18,622	21,285	14,133	222.25

※上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値とは異なる結果となる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	97,199	58,515
受取手形及び売掛金	48,433	46,414
商品及び製品	16,724	18,694
仕掛品	1,009	1,147
原材料及び貯蔵品	16,109	15,656
その他	9,087	9,716
貸倒引当金	△98	△103
流動資産合計	188,464	150,042
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	40,203	40,289
機械装置及び運搬具（純額）	35,585	36,140
工具、器具及び備品（純額）	5,175	5,496
土地	16,069	16,117
リース資産（純額）	1,621	2,131
建設仮勘定	12,803	11,950
有形固定資産合計	111,459	112,126
無形固定資産		
ソフトウェア	3,758	3,587
ソフトウェア仮勘定	22,477	23,890
のれん	306	298
その他	367	368
無形固定資産合計	26,909	28,144
投資その他の資産		
投資有価証券	46,840	49,077
退職給付に係る資産	5,639	5,750
投資不動産（純額）	12,224	12,256
その他	4,259	4,305
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	68,909	71,334
固定資産合計	207,278	211,605
資産合計	395,743	361,648

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,326	31,982
未払費用	25,837	20,372
未払法人税等	3,181	3,003
返金負債	8,383	8,333
1年内償還予定の転換社債型新株予約権付社債	30,001	—
役員賞与引当金	80	80
株式給付引当金	45	—
その他	10,133	7,515
流動負債合計	115,991	71,287
固定負債		
退職給付に係る負債	1,426	1,448
繰延税金負債	8,977	10,019
その他	6,231	6,703
固定負債合計	16,635	18,172
負債合計	132,626	89,459
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,773	7,773
資本剰余金	9,894	9,894
利益剰余金	226,230	228,807
自己株式	△13,809	△13,810
株主資本合計	230,089	232,664
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,604	17,118
繰延ヘッジ損益	164	385
為替換算調整勘定	16,573	20,429
退職給付に係る調整累計額	1,111	1,025
その他の包括利益累計額合計	32,454	38,958
非支配株主持分	572	565
純資産合計	263,116	272,188
負債純資産合計	395,743	361,648

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	71,075	78,986
売上原価	44,761	47,195
売上総利益	26,313	31,791
販売費及び一般管理費		
運送費及び保管費	5,809	6,198
販売促進費	2,124	2,323
広告宣伝費	1,718	2,154
給料及び手当	4,579	5,092
退職給付費用	127	34
その他	8,052	8,720
販売費及び一般管理費合計	22,412	24,524
営業利益	3,900	7,266
営業外収益		
受取利息	170	188
受取配当金	37	81
為替差益	601	—
持分法による投資利益	212	189
その他	624	506
営業外収益合計	1,645	965
営業外費用		
支払利息	17	19
為替差損	—	438
その他	225	221
営業外費用合計	242	679
経常利益	5,303	7,552
特別利益		
投資有価証券売却益	—	443
特別利益合計	—	443
特別損失		
子会社清算損	30	—
特別損失合計	30	—
税金等調整前四半期純利益	5,272	7,996
法人税、住民税及び事業税	1,390	2,976
法人税等調整額	△352	△92
法人税等合計	1,038	2,883
四半期純利益	4,233	5,112
(内訳)		
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,230	5,119
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	△7
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	485	2,514
繰延ヘッジ損益	△22	220
為替換算調整勘定	1,169	3,585
退職給付に係る調整額	△51	△86
持分法適用会社に対する持分相当額	221	279
その他の包括利益合計	1,802	6,514
四半期包括利益	6,036	11,626
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,042	11,624
非支配株主に係る四半期包括利益	△6	1

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

当社及び国内連結子会社は、従来、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却方法は主に定率法を採用しておりましたが、当第1四半期連結会計期間より、定額法に変更しております。

当社は、粉ミルクの生産拠点を、老朽化した柏原工場から岐阜の新工場に移転させることを契機に、有形固定資産の使用実態を見直し、減価償却方法を再検討いたしました。その結果、今後は長期的に安定的な稼働が見込まれることから、取得価額を使用可能期間にわたり均等に費用配分する定額法が、有形固定資産の使用実態をより適切に反映させることができると判断いたしました。

この変更により、従来の方法に比べて、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益は、それぞれ268百万円増加しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間（自2023年1月1日至2023年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：百万円)

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	健康 ・食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計		
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	9,454	14,285	14,208	2,697	13,647	16,780	71,075	—	71,075
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,454	14,285	14,208	2,697	13,647	16,780	71,075	—	71,075
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	78	2,386	—	2,465	△2,465	—
計	9,454	14,285	14,208	2,776	16,034	16,780	73,540	△2,465	71,075
セグメント利益又は損 失(△)	△119	△539	1,622	584	592	794	2,934	965	3,900

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額965百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額510百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等455百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間（自2024年1月1日至2024年3月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

（単位：百万円）

	報告セグメント							調整額 (注) 1	四半期連結損益 及び包括利益計 算書計上額 (注) 2
	健康 ・食品 事業	乳業 事業	栄養 菓子 事業	食品 原料 事業	国内 その他 事業	海外 事業	計		
売上高									
顧客との契約から生 じる収益	9,928	15,353	16,470	2,773	14,773	19,687	78,986	—	78,986
その他の収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
外部顧客への売上高	9,928	15,353	16,470	2,773	14,773	19,687	78,986	—	78,986
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	78	3,218	—	3,296	△3,296	—
計	9,928	15,353	16,470	2,852	17,991	19,687	82,283	△3,296	78,986
セグメント利益又は損 失(△)	△113	△570	2,135	305	479	3,251	5,487	1,778	7,266

- (注) 1. セグメント利益又は損失の調整額1,778百万円には、セグメント間取引消去・その他調整額575百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用等1,203百万円が含まれております。全社費用等は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。
2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益及び包括利益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

（有形固定資産の減価償却方法の変更）

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、有形固定資産（リース資産を除く）の減価償却の方法については、従来、当社及び国内連結子会社は主として定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更により、従来の方法と比べて、当第1四半期連結会計期間のセグメント利益が「健康・食品事業」で43百万円、「乳業事業」で112百万円、「栄養菓子事業」で78百万円、「食品原料事業」で7百万円、「国内その他事業」で27百万円それぞれ増加しております。

（重要な後発事象）

（重要な連結範囲の変更）

当社は、2024年4月17日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である株式会社Greenspoonに対する融資を決議し、実行いたしました。

その結果、当該融資が同社の資金調達額の総額の過半を超えたため、実質支配力基準に基づき、第2四半期連結会計期間より、連結子会社としております。

これに伴いのれん及び段階取得に係る差益の計上を予定しておりますが現時点で算定中であります。なお上記を除き連結財務諸表に及ぼす影響は軽微であります。

（基幹システムにおけるシステム障害発生について）

当社及び一部の国内連結子会社において、2024年4月3日に基幹システムを切り替えた際に発生したシステム障害により、乳製品・洋生菓子・果汁・清涼飲料などの「チルド食品」（冷蔵品）について、国内における一部の受発注及び出荷業務に影響が出ております。基幹システムの障害発生以降、「チルド食品」（冷蔵品）を取り扱う全国の物流センターにおける業務を一時停止したうえで、全面的な復旧を目指しておりました。しかしながら、2024年4月18日より一部出荷業務を再開いたしました。物流センターでの出荷に関するデータ不整合等が発生したほか、想定を超える受注品目数に対し処理が間に合わず、4月19日から再度出荷を停止しております。現時点での全面的な出荷再開時期は未確定ですが、商品の安定的な供給に向け全力で改修作業を進めております。

当該システム障害が当連結会計年度へ及ぼす影響については、乳業事業、健康・食品事業、国内その他事業等において、今後改修作業が順調に進んだ場合でも、当初業績予想より売上高20,000百万円程度的大幅な減少を見込んでおります。なお、当該見込みは現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、追加的な経費の発生も含めて、連結財務諸表への影響は現在精査中であります。

決算短信補足説明資料

-24年12月期 第1四半期 決算-

江崎グリコ株式会社
Ezaki Glico Co., Ltd.

連結経営成績 (百万円未満、百万円未満、百万米ドル未満は切り捨て)

(1)売上高・利益の概況

単位：百万円

	23/12期 (1月-3月)	24/12期 (1月-3月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	71,075	78,986	7,911	11.1
営業利益	3,900	7,266	3,365	86.3
経常利益	5,303	7,552	2,249	42.4
当期純利益	4,230	5,119	889	21.0

(2)営業利益の状況

単位：百万円

	23/12期		24/12期	
	(1月-3月)	売上比(%)	(1月-3月)	売上比(%)
売上高	71,075	100.0	78,986	100.0
売上原価	44,761	63.0	47,195	59.8
売上総利益	26,313	37.0	31,791	40.2
運賃保管料	5,809	8.2	6,198	7.8
販売促進費	2,124	3.0	2,323	2.9
広告費	1,718	2.4	2,154	2.7
人件費・厚生費	7,437	10.5	7,919	10.0
経費・償却費	5,323	7.5	5,927	7.5
販売費及び一般管理費	22,412	31.5	24,524	31.0
営業利益	3,900	5.5	7,266	9.2

営業利益の増減要因	対23/12期 (1月-3月)	
		内 国内
①売上高増減による増減益	2,977	1,780
②原材料価格変動による増減益	▲ 1,205	▲ 1,518
③原価のその他変動による増減益 *	3,058	1,268
④運賃保管料比率変動による増減益	257	85
⑤販売促進費・広告費増減による増減益	▲ 635	▲ 244
⑥一般管理費増減による増減益	▲ 1,087	▲ 462
合計	3,365	909

* 販売品種構成の変化等の増減益を含む

(3)セグメント別売上高の状況

単位：百万円

		23/12期 (1月-3月)	24/12期 (1月-3月)	前年同期比	
				金額	増減率(%)
健康・食品事業	健康	2,869	2,831	▲ 38	-1.3
	アイスクリーム	2,671	2,950	278	10.4
	その他	3,913	4,146	233	6.0
	計	9,454	9,928	474	5.0
乳業事業	発酵乳	2,790	2,823	32	1.2
	アイスクリーム	4,975	5,633	658	13.2
	その他	6,519	6,896	376	5.8
	計	14,285	15,353	1,067	7.5
栄養菓子事業	チョコレート	8,576	9,862	1,286	15.0
	ビスケット	4,354	5,272	918	21.1
	その他	1,277	1,334	57	4.5
	計	14,208	16,470	2,262	15.9
食品原料事業		2,697	2,773	75	2.8
国内その他事業		13,647	14,773	1,125	8.2
海外事業		16,780	19,687	2,906	17.3
合計		71,075	78,986	7,911	11.1

(4)セグメント別営業利益の状況

単位：百万円

	23/12期 (1月-3月)	24/12期 (1月-3月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
健康・食品事業	▲ 119	▲ 113	6	-
乳業事業	▲ 539	▲ 570	▲ 30	-
栄養菓子事業	1,622	2,135	512	31.6
食品原料事業	584	305	▲ 279	-47.8
国内その他事業	592	479	▲ 112	-19.0
海外事業	794	3,251	2,456	309.3
調整	965	1,778	813	84.2
合 計	3,900	7,266	3,365	86.3

(5)海外事業 - 地域別の売上高、営業利益

*以下の数値については、管理会計上の数値であり連結財務諸表数値とは異なります。
また、地域区分についても連結財務諸表とは異なります。

◆中国

単位：百万円

	23/12期 (1月-3月)	24/12期 (1月-3月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	309	460	151	48.8
営業利益	29	101	71	245.5

◆ASEAN

単位：百万米ドル

	23/12期 (1月-3月)	24/12期 (1月-3月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	37	32	▲ 4	-11.6
営業利益	2	▲0	▲ 2	-

※23年12月期1Qの実績は、24年12月期1Qの平均レートで置き換えています。

◆米国

単位：百万米ドル

	23/12期 (1月-3月)	24/12期 (1月-3月)	前年同期比	
			金額	増減率(%)
売上高	32	27	▲ 4	-15.4
営業利益	1	9	8	552.9

※米国については、連結ベースの数字です。

連結業績予想

(1) セグメント別売上高の通期予想

単位：百万円

	23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
	実績	前回発表予想	今回修正予想	金額	増減率(%)
健康・食品事業	50,499	53,500	49,000	▲ 1,499	-3.0
乳業事業	69,675	72,500	60,000	▲ 9,675	-13.9
栄養菓子事業	61,890	63,700	63,700	1,809	2.9
食品原料事業	13,348	13,700	13,700	351	2.6
国内その他事業	65,962	66,600	63,600	▲ 2,362	-3.6
海外事業	71,214	81,000	86,000	14,785	20.8
合計	332,590	351,000	336,000	3,409	1.0

(2) セグメント別営業利益の通期予想

単位：百万円

	23/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	24/12期 (1月-12月)	前年同期比	
	実績	前回発表予想	今回修正予想	金額	増減率(%)
健康・食品事業	2,064	2,430	800	▲ 1,264	-61.2
乳業事業	529	600	▲ 3,300	▲ 3,829	-
栄養菓子事業	6,525	5,790	5,790	▲ 735	-11.3
食品原料事業	2,427	2,090	2,090	▲ 337	-13.9
国内その他事業	2,047	1,540	1,100	▲ 947	-46.3
海外事業	4,165	7,000	8,000	3,834	92.1
調整	862	▲ 450	▲ 480	▲ 1,342	-
合計	18,622	19,000	14,000	▲ 4,622	-24.8